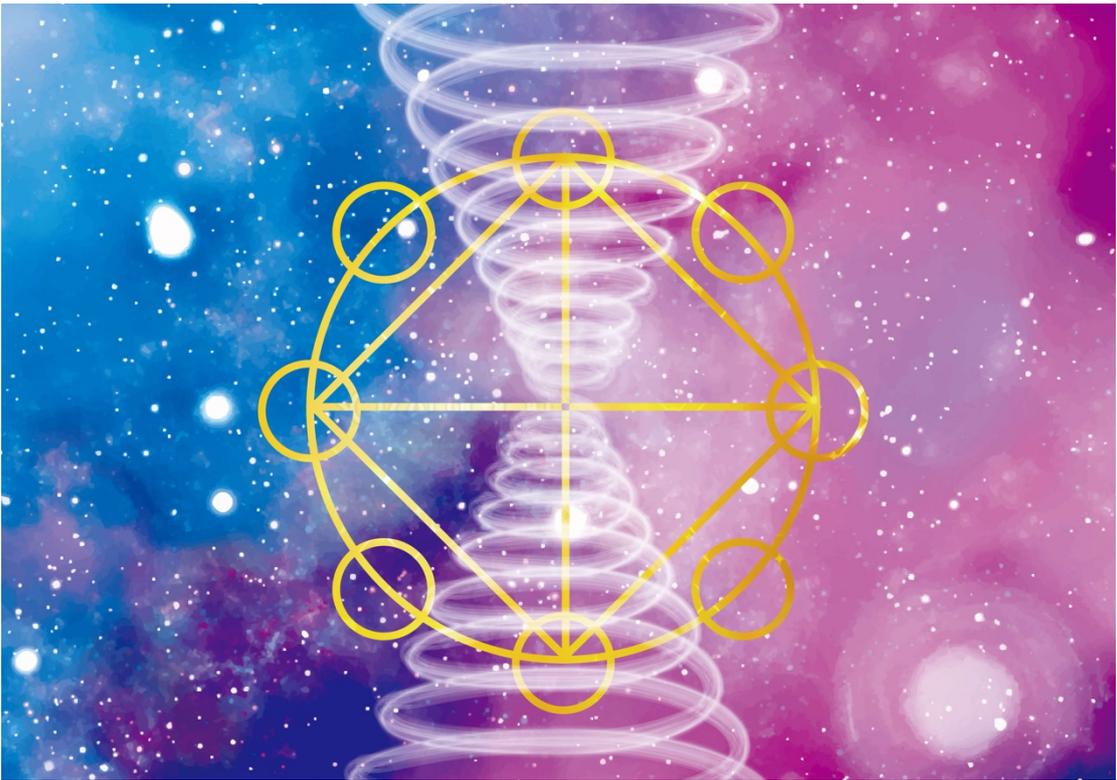


★超次元★

# カタカムナ音伝カード マスター養成講座



宇宙の法則エヴァンジェリスト・啓

## STEP 5 カルマ・アカシックチャネリング

### <アカシックレコードとは>

アカシックレコードとは宇宙図書館のことです。  
そこには、全ての情報があります。

図書館をイメージしてみてください。  
建物は自分のイメージでいいです、  
自由にイメージしてください。

	アカシックレコード	ハイヤーセルフ
チャネリングする対象	宇宙の図書館 (アカシックレコード)	ハイヤーセルフ (自分もしくはクライアントの)
具体的な質問の対処 度合い	流れるように一気にメッ セージが降りてくること が多い。 (魂の目的は進化のため、「在り方」「生き方」への指針が降りてくる)	一つ一つ丁寧に回答
強い分野	人生の目的 (生きる上での大きな指 針)	個別の質問 (具体的な質問)

●アカシックレコードチャネリングでは、本から**本来のあなたのエネルギー**がもらえます。もらって、自分の中に入れましょう。

●魂全体から見ているため「あなたはこういう生き方が大事」「こういう在り方が大事」とメッセージが降りてくることが多くあります。

●アカシックレコードで「**魂の使命、目的**」がわかります。  
魂の生きる指針、全体的な指針、魂のエネルギー、魂の導き。

魂の求める生き方(愛と光を持って生きていますか、ということ)  
本来の目的、人生の目的がわかります。

●未来を知ることで、そこに意識が向くようになります。  
意識が向くことで、そこを目指して人生が動き出します。

## <チャネリングをする前に必ず行う>

- ① 解除  
身体を緩める(練功法)  
光の呼吸、天地人ワーク(グランディング・センタリング・ランニングエネルギー)
- ② 感謝
- ③ ワクワク
- ④ カミと繋がるコトダマ  
ハルチ ウムチ ツヅチ

## <アカシックレコードへ繋がりましょう♪>

1. まず自身のハイヤーセルフと繋がります。
2. ハイヤーセルフと繋がったまま、透明のクリスタルのお部屋に行きます。
3. 光のエレベーターにハイヤーセルフと一緒に乗り込みます。
4. エレベーターで「アカシックレコード」のボタンを押します。
5. エレベーターが上に登っていきます。スピードが上がり、途中、フッと消えてワープします。
6. 到着すると、素敵なお庭があり、建物が見えます。宇宙図書館の建物です。
7. ハイヤーセルフに案内してもらい、図書館に入っていきます。
8. 読みたい本を探します。  
たくさんある本の中から「私の本はどこにあるの?」「○○さんの本はどこにあるの?」と質問すると、光ったり、手の上に降りてきたりします。  
  
本はどんな色をしていますか?表紙に何か書かれていますか?その文字は何色ですか?
9. 質問の答えをパラパラと本をめくり、本の中から受け取ります。  
  
感じて受け取ったものをハイヤーセルフに翻訳してもらいます。
10. 帰ってきたらカードを1枚引き、言葉にします。

### <練習1>

① アカシックレコードに行き、本を見つけ、10の質問をします。

- 1 私は何のエネルギーを持っていますか？
- 2 私の生まれ持った才能は何ですか？
- 3 人生のバイオリズムは？
- 4 自分の性格はどんな性格ですか？
- 5 私の使命は何ですか？
- 6 生まれてきた意味は？
- 7 自分の役割は？
- 8 今後、未来のために私が今からできることは？
- 9 今後、私が精神的にも物質的にも満足できる未来は？
- 10 その未来へ行くための最初の一步は何ですか？

② 帰ってきてカードを1枚引きます。

③ 言葉を繋げます。

### <練習2>

① 自分以外の人をアカシックレコードでもらってきましょう。

② 帰ってきてカードを1枚引きます。

③ 言葉を繋げて相手に伝えます。

### <練習3>

過去生をみに行きましょう。

### <練習4>

守護霊をみに行きましょう。

## <エネルギーを降ろす・カルマの浄化>

エネルギーを降ろす練習をします。

- ① 天地人ワークで、エネルギーを整えます。
- ② 手のひらを上に向けて「〇〇のエネルギー、私のもとにきてください。」と言いましょ。
- ③ 手のひらに合図をいただきます。
- ④ そのまま感じてください。
- ⑤ 「来てくれてありがとう」と言って感謝を贈ります。
- ⑥ 最後は手を2回たたいて送り出してください。

## <練習5>

- ① ペアになって、相手に必要なエネルギーを感じます。
- ② エネルギーを流してもらう方は、リラックスして手のひらを上にむけておきます。
- ③ 自分の量子場を思い浮かべます。そこには全てのエネルギーがあります。
- ④ 相手に〇〇のエネルギーを今届けるように命じます。手の平が熱くなったり痺れたりすると、相手にエネルギーが届いた合図です。
- ⑤ お互いの感覚をシェアしましょう。

## <紫の炎・ヴァイオレットフレームワーク>

「セント・ジャーメイン」のエネルギーを使います。

セント・ジャーメインはレムリア時代にレムリアの神官や魔術師を指導していた実在の人物です。

レムリアの地において、地球の人々が少しずつ意識の変容と成長を遂げ、進化することをサポートしてきました。

## <練習6>

- ① 「セント・ジャーメインのエネルギー、私の元に来てください。」と呼び掛ける。
- ② 足の下30cm から頭上60cm 辺りまで、カラダを包みながら紫色の炎が立ち上るイメージをします。
- ③ その炎の中で、紫色の炎を、吸って、吐いて、と呼吸します。  
口から鼻から全身の細胞で呼吸を意識することで、「ヴァイオレットフレーム」のエネルギーが全身に循環していきます。
- ④ 過去、未来含め魂のカルマを燃やし尽くすことができます。